

H30.8.27 第6回ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会

(出席者)※委員(代理出席含む)のみ

【学 識】 中村教授(協議会会長)、岩城教授(日本大学工学部)

【産業界】 高木副会長((一社)福島県建設産業団体連合会)、皆川会長((一社)福島県測量設計業協会)、
相良会長(福島県法面保護協会)、佐藤会長((一社)福島県地質調査業協会)、
畠支部長((公社)日本技術士会東北本部福島県支部)、長谷川会長(福島県土木施工管理技士会)、
伊藤専務理事((一財)ふくしま市町村支援機構)

【官公庁】 遠藤副所長(国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所)、杉部長(協議会副会長)(福島県土木部)

※委員総数13名のうち、代理出席を含め11名の出席



【会長挨拶】

中村教授 : これまでに「ふくしまME(基礎)コース」を2回終了しており、現在3回目を開催しているところである。本日の協議会では、今年度新たに開設する「ふくしまME(防災)、(保全)コース」の実施要項について、審議していただきたい。

【会議結果】

- (1) 第5回協議会(資料1)及び第5回幹事会(資料2)の結果概要を報告した。
- (2) ふくしまME(防災)、(保全)コースの実施要項(資料3~6)については以下のとおり。
 - ・認定の基本方針(資料3)は原案どおり承認された。なお、認定試験の目的や概要等を事前に受講者へ明示する必要があるとし、募集要項(資料6)へ追記することとした。さらに、口頭試問における個人の業務経験を確認するために、講義開始時にレポートを課すこととした。
 - ・カリキュラム(資料4)は実地研修の日程や場所等が確定後に追記と一部文言を修正することで承認された。
 - ・修得目標(資料5)は原案どおり承認された。
- (3) 講座欠席者・遅刻者への対応(資料7)は原案どおり承認された。
- (4) 認定試験の合否判定に関して、審査委員会で作成した合否案を協議会へ諮る際には、書面表決による方法も認めることとした。

【委員発言】

杉 部 長 : 口頭試問のために提出してもらう個人の業務経験等に関するレポートについて、何をどのように書いてもらうのかをしっかりと検討すること。